



医療法人社団 盛翔会

理事長 兼 院長 澤田 健

新年、おめでとうございます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、これまでにない試練の年となりました。日本での感染が確認された令和2年1月16日から既に1年。対策は紆余曲折を経ましたが、結局のところは人と人の接触を避ける、ということであり、その結果、私たちの生活様式も変化してきました。

このような状況下、医療機関も厳しい状況におかれておりました。傷病を抱える方々の間にも、人との接触を避ける心理が働き、受診間隔の延長を希望したり、あるいは受診を控えたりといった傾向がみられました。その結果、赤字経営の医療機関が全体の約半数に上っているようです。また、感染症指定医療機関では、感染拡大により、特に都市部において病床、人材の不足が深刻化しています。

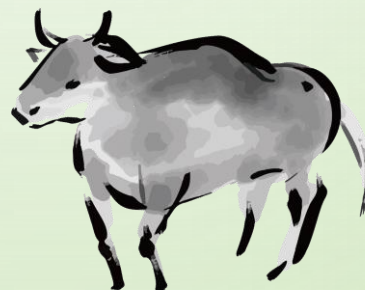
当院においても、可能な限り安心して受診できる環境づくりのため、病院入口での検温や手指消毒などをお願いしております。また、県内の感染者数が増加した際には、入院患者さんを守るため、面会を制限をさせていただいております。来院されている皆様のご理解とご協力のおかげで、幸い当院はなんとか防疫体制を維持することができており、感謝申し上げます。

12月には、イギリスで初めてワクチンの接種が開始され、本号がみなさんのお手元に届く頃には、様々な国で接種が始まっていることと思います。日本における接種開始は2月以降とのことですが、可能な限り副反応などへの対応を備えた上での接種でなければなりません。他国で実施した例について精査し、安全面への十分な配慮のもと、実施されることを望んでいます。

さて、浜松北病院は今年で38歳を迎えます。地域の中で必要とされる役割を担うこと、地域の皆様が安心して利用できる医療、介護サービスの提供者であること、これが当法人が目指すところです。2021年は未だコロナ禍が継続し、20年の延長線上にあることを強く感じる一年になるでしょう。このような状況にあればこそ、基本に忠実に、これまで以上に周辺施設との良好な関係を模索し、必要な方に適切な医療、ケアを提供できる体制を固めていきたいものです。

本年も、皆さまの健康を支えるお手伝いをさせていただければと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。



タイムスリップ

新型コロナウイルスの影響で、どこか窮屈で暗い毎日。情報では『第3波来襲』と叫ばれ、新規感染者数も毎日に更新しております。皆さんは万全の対策をとっておられますか？

例年 祭りの練りラッパや遠州大念仏の太鼓の音、色々な所で打ちあがる花火等で季節の移り変わりを感じておりましたが、コロナ感染対策で地元のイベントが軒並み中止。お盆の“迎え火・送り火”や虫の音、それとこの“広報”のコラム依頼で季節を知るといふ、何か物寂しい1年でした。

世間では、ウイルスが怖く、家で過ごす時間が必然的に増え、外食、お酒や食事の場所も、家へと様変わり。よくよく考えると、これって昭和の時代の過ごし方に似ていませんか？

私の家も貧しい事や田舎暮らしという事で、家で過ごすのが主な生活スタイルでした。

この季節ですと、練炭が入った火鉢に鍋がかけられ、部屋中美味しそうな匂いが漂います。皆でコタツにあたり、父親だけがお酒をチビチビ。慎ましくも幸せな時間が流れておりました。

現在では便利になり過ぎたため、全部が全部、あの頃の様な生活にするのは難しいと思いますが、チャレンジするのも面白いかもしれませんね。

『こんな生活だったね…』『不便な時代だね…』と話に花が咲いたりもするかも。

歳が若く、昭和が想像できない方も多いかと思います。

映画“男はつらいよ”や“三丁目の夕日”、YouTubeで“新日本紀行”とか検索して見て頂くと、当時の暮らしぶりが分かると思います。

季節の変わり目に疎くなった私も、火鉢でも引っ張り出して、過去へタイムスリップでもしてみようかな。子供の頃やった“火の消えた練炭を指で崩す”という遊び…今やっても面白く感じるのかな…などと、火鉢を据える前からワクワクしております。(経験のある方いるのでは？ 豆炭の燃えカスでも遊びましたよね)

今年も残すところあと少し。

あの子供の頃のような気持ちが温くなる…そんな新年を迎えられますように。

(令和2年 12月執筆)
管理栄養士 青山



おおせデイサービスセンター

平成15年に、当法人では最初に開設したデイサービスです。入浴あり、お楽しみあり、機能訓練(リハビリ)あり、理容サービスあり、家族の介護負担軽減のための中重度の方の受け入れ等々、様々なニーズに対応した施設として、これまで沢山の方々にご利用頂きました。

◇ 浜松北病院に隣接したデイサービス

同法人内の病院・訪問看護・訪問リハビリ・デイサービス、居宅介護支援(ケアマネージャー)とも連携したサービスを提供しています。

◇ 機能訓練(リハビリ)

リハビリ職員により、その方の生活に沿ったメニューを設定。日常生活動作の低下を防ぎ、活力ある生活を過ごして頂けるよう、支援します。

◇ お楽しみ

ボランティアによる教室(書道・フラワーアレンジメント・生け花)、慰問(ハーモニカ演奏・笑いヨガ・日本舞踊等⇒残念ながら現在コロナ感染対策で休止中です)、季節の活動などを行っています。

◇ 入浴

ミスト(霧)が出てくるミスト浴が『気持ちいい』とご好評を頂いています。

◇ 口腔機能訓練

歯科衛生士・言語聴覚士より、飲み込み具合のチェック・飲み込みを良くする体操・口の中の清潔を保つアドバイスを致します。安全に美味しく食事ができるための支援をします。

◇ 理容サービス

理容師の資格を持った職員が行います。大変ご好評を頂いています。『家で切ったり床屋に行くのは大変』という方は、どうぞ！

・・・と色々幅広いデイサービスです。気になった方は、ぜひ一度見学にいらして下さい！

【営業時間】

月～土 9:00～17:30 (祝日も営業、年末年始は休業)

施設長 神谷直



患者様へのご案内

全国で、新型コロナウイルス感染が拡大しています。「熱がある」「咳が出る」など、風邪症状がある場合は

まず病院にお電話ください【435-1111】

「いつから」「どんな症状があるのか」詳しくお伺いして、診察時間を調整しています。風邪、インフルエンザ、新型コロナ感染、どれが原因なのかは、症状からは区別がつかない状況です。安全に診察できるように準備しています。

- コロナウイルスに「うつらない うつさない」ために -

感染対策の基本は、手指消毒と正しいマスクの装着。出かける時は、**マスクをして出かけましょう。**外から帰ったら、**手洗いうがいを行いましょう。**手洗いの時間はゆっくり30秒です。丁寧に指の間・手の甲・手首指先までしっかり洗ったら、口の中をすすぎます。それから喉うがいをするのが良いと言われています。

皆で取り組んで、感染拡大防止に努めましょう。一人一人の努力が、大きな力になるはずですよ。



◇ 遠州鉄道

積志駅下車
徒歩15分

◇ 遠鉄バス

JR浜松駅
10番バスターミナル
77 労災・東海染工
イオン市野行き
→浜松北病院下車

〒431-3113

静岡県浜松市東区大瀬町1568番地

TEL (053)435-1111(代表)

FAX (053)433-2700(代表)

TEL (053)435-1522(地域医療支援課)

FAX (0120)435-3511(地域医療支援課)

E-MAIL seisyukai@hamamatsu-kb.or.jp

ホームページ http://www.hamamatsu-kb.or.jp



翔き

はばた

2021
新年号
No. 60



在宅グループのデイサービスセンターでは、様々なケア、イベントを実施しています。利用者のみなさまが制作した作品も多数。センター内を華やかに彩ります。



医療法人社団 盛翔会 浜松北病院

大瀬介護保険センター きたぞうウォーク

訪問看護ステーション大瀬 訪問リハビリテーション大瀬

おおせデイサービスセンター おおせ第二デイサービスセンター

基本理念

思いやりを基本とした愛情ある医療と福祉を実現する。